

新潟市骨粗鬆症医科歯科連携シンポジウム

謹啓 時下、皆様におかれましては益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、ビスホスホネートやデノスマブなどの骨吸収抑制薬は骨粗鬆症患者や様々な骨代謝疾患において有用とされており、骨量増加による骨折率の低下を期待できる一方、近年骨吸収抑制薬と顎骨壊死との関連が示唆されており、注目されています。しかし現在においても、その発症機序や予防法、対処法等については明確なものがなく、骨吸収抑制薬使用中の患者に対する抜歯など、日頃の診療の中でお困りの先生も多いことと思います。リスクを最小限に抑えるには医科・歯科の診療連携が重要であり、情報共有を行う必要があります。そこで、新潟市医師会・新潟市歯科医師会では、この度、その方針と情報提供書についてまとめました。是非、本シンポジウムを地域住民の健康長寿のためにお役立ていただけたら幸いです。大変ご多忙のことと存じますが、ご出席下さいますようお願いいたします。

なお、参加をご希望の場合は裏面「参加申込書」にご記入の上、FAXにてお申し込みください。 謹白

日時

平成31年2月21日(木) 19:00~20:40

場所

新潟県民会館「小ホール」

新潟市中央区一番堀通町3-13 TEL:025-228-4481

座長

新潟市医師会骨粗鬆症連携委員会 委員長

新潟市整形外科医会 会長

島垣 斎 先生

講演1

『MRONJ症例の紹介および治療について』

日本歯科大学 新潟生命歯学部

口腔外科学講座 講師/MRONJ外来 医長

小林 英三郎 先生

講演2

『薬剤関連顎骨壊死のアップデート』

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 顎顔面口腔外科学分野 教授

高木 律男 先生

講演3

『新潟市骨粗鬆症医科歯科連携マニュアル、
診療情報提供書について』

新潟リハビリテーション病院 院長 山本 智章 先生

<共催> 新潟市医師会 / 新潟市歯科医師会

本研修会は下記の単位を取得できます。

【新潟県医師会生涯教育制度】

1.5単位・3カリキュラムコード「15.臨床問題解決のプロセス」「73.慢性疾患・複合疾患の管理」「77.骨粗鬆症」